9	平成
定	-成27年度
列 会	
日 日	第3回
法	II 姫 欧
生	路市議
3	議会定
	上 例

会

2015年 8 月19日 (第332号) 《連絡先》市議会控室(姫路市安田4-1)

《ホームページ》http://jcp-himeji.com 《メールアドレス》info@jcp-himeji.com

請

TEL.221-2046 FAX.284-5890

願 谷川まゆみ議員と森ゆき子議員が 日本共産党市議団から 質問通告締め切りは9月4日(金)正午まで

日程が左記のとおり決定されました。 まゆみ議員が出席し、平成27年度第3回姫路市議会定例会の会期と 8月5日、議会運営委員会が開催され日本共産党市議団から谷川

です。 開会予定で請願と質問通告の締め切り 9月定例会は9月2日(水)に開会し、 は9月4日(金)の正午まで 10 月7日(水)までの36日間

問に立つ予定です。 表されます。 詳し |は直前の||般新聞に通告内容とともに発

日本共産党市議団から谷川まゆみ議員と森ゆき子議員が一般質

10 会議開催時刻は午前10時、本会議傍聴は自由、委員会傍聴は先着 人までです

般質問予定



8月6日、介護保険課に介護保険の 説明を受け懇談する姫路年金者組合 の皆さん。後列、左端に谷川議員



2日水 本会議 開会 議案上程 一 提案理由説明 3日木 質問通告、請願が切、正午まで 4日金 休会 (議案調査) 5 日 土 6日日 7日月休会(議会運営委員会) 8日火 休会 9日水 10日 木 質疑、質問 本会議 11日 金 12日 土 休会 13日 日 14日 月 本会議 委員会付託 質疑、質問 15日 火 休会 (常任委員会) (文教、厚生、経済) 16日 水 休会 (常任委員会) (総務、建設) 休会(特別委員会) (姫路駅周辺整備、観光対策) 17日 木 18日 金 休会 (特別委員会) (子育て支援対策、地方創世・広域連携) 19日 土 20日 日 21日 月 休会 敬老の日 22日 火 国民の休日 23日 水 秋分の日 24日 木 休会 (決算委員会) (一般会計決算、公営企業会計決算) 25日 金 26日 土 休会 27日 日 一般会計決算、公営企業会計決算) 28日 月 29日 丛 休会 (決算委員会) 30日 水 (一般会計決算、特別会計決算) 10 1日木 2日 金 休会(予備日) 3 日 土 休会 4 日 日 5日月休会(事務整理) 休会(議会運営委員会) 6日 7 日 水 本会議 再開 — 委員長報告 — 表決 — 閉会

自治体学校に参加して

平成の大合併の検証と「地方創生」分科会

苦瓜かずしげ議員

県による合併検証も昭和の合併に比べても乏 併の検証が不可欠です 平成の大合併の検証が極めて不十分で、各 今後の政策の打ち出しを考えても、

内部の中心部と周辺部住民との意見が違う。 この2点が特徴となっています。 証をみると、①合併した自治体の行政側の評 数少ない検証の中、県レベルで行われた検 住民の評価が違う。②合併した自治体

クトシティーを国交省は先進モデルとしてい 中心部への公共施設の集約を進めるコンパ 周辺部が寂れた」「住民の声が届きにく 合併によって「中心部ばかりが栄え

> ら新たに「コンパクト化すれば効率化すると 化させれば効率化するという素朴な誤解」か くなった」状況をさらに悪化させ、 いう誤解」へ誘導している。 「大規模

> > 市会議員

川ま

ゆ

検証をすることが重要となっています。 広域化と効率化を追求した平成の大合併の

成の合併が基礎自治体の持つ住民自治の役割 て認識させられました。 と機能の大きな後退をもたらしたことを改め た合併10年」新潟県佐渡市の報告を聴き、 か」石川県白山市、 「広域合併は市民の暮らしをどう変えた 「こんなはずではなかっ

福島県いわき市《いわき芸術交流館アリオス》を視察

一原発から30キロ圏内に北部が入っていま いわき市は福島県の浜通の最南部、 福島第

ドオープンしました。 この施設は東日本大震災の2年前にグラン

接し市民の憩いの場ともなり、市民の自由な 作るとして整備されました。緑豊かな公園に 出入りができるようになっています。 会館の老朽化を受け、単なる建て替えではな いわき市ではいわき市役所隣接の旧平市民 あらゆる世代にわたる市民の交流空間を



活用したということです。 運営を行う方法です。 やノウハウを使って施設の設計 アリオスの建設運営の特徴はPFI事業を 民間事業者の資金

設計費、建設費

利息 26億円 計180億円

維持管理費 33億円

者に毎年約12億円支払うことになってい 80億円を15年間に平準化してPF I 事業

《建設計画の歩み》

2001年3月

基本計画策定

《主要な施設》 2009年5月 2008年4月 2004年12月 締結(㈱いわき文化交流パートナーズ) グランドオープン 第1次オープン 建設工事開始 PFI特定事業契約

事業から事業運営だけは外し、市の直営 大ホール 中劇場 ただ、事業運営は市直営とし、 小劇場 233席 395~687席 最大1840席 200席 (可変) P F I

公的典型のざしてがんぼります











成に意を用い が専門職の嘱託職員として直接雇用されてい しています。 としました。 職員44人中10人が市職員、 、その採用は地元からを原則に 照明などの専門職員の育 33 人



姫路市政や市議会、 日本共産党へのご意見・ ご要望をお寄せください